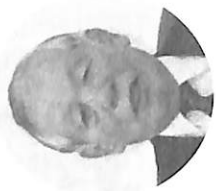


摄影喷泉

安ん・信頼、生きがい、あふれる21世紀、みんなと共に！

新年版方針の要諦

大阪支部協議会
長谷川豊



本年は東日本大震災と東京電力福島第一原発事故による未曾有の災害を受けた方々に心よりお見舞いを申し上げますと共に一日も早い復興を願っています。退職者の会では義援金カンパに取り組み多額のカンパ金も頂きました。カンパにご協力頂きありがとうございます。私達は長期に今の所カンパしか支援できませんが、復興は長期に渡りますので私達に出来ることは引き続き支援をして行きたいと思っています。本年もなにかとご支援、ご協力を頂き有難う御座いました。

次年度の活動の重点は、①昨年実施しましたアンケートは貴重な資料ですので、本年度も引き続き分析を行い、支部協活動の活性化に向けた取り組みを検討していきます。

② 2010年12月31日に預託金制度(5万円)が廃止となり、入会金(5千円)のみとなったことから退職者への入会勧奨が容易になったと思っていますので、新たに退職される方を始め、未加入者の皆さんに呼びかけ、会員の拡大に力を入れたいと考えています。同時にテル威尔労働組合が2010年8月31日にNTT労組に合流されました。従ってテル威尔を退職された皆さんも、NTT退職者の会に入会出来る様になりましたので積極的に勧奨したいと考えています。会員の皆さんでお知り合いの方々に声を掛けて頂きますようご協力をお願いいたします③

年6回発行しています「摂河泉OB」は第13回全国総会で機関紙コンクールにおいて最優秀賞を頂きました2回目の受賞で、昨年は優秀賞をこれも2回受賞しており、大阪支部協の会報「摂河泉OB」は全国的に高い評価を受けています。本年もさらに努力して

紙面の充実と、会員皆さんとのコミュニケーションの強化に努めて参りますので、皆さんからの声をお待ちしています。コミュニケーションの充実強化に向けて会員様との面談も重要と思っています。本年は更に会報の手配りの地域と軒数を増やよう努力致します。

次年度も支部協の活動についてご理解とご協力を
よろしく願います。

よろしくお願いします。

2011年9月25日(通算76号)

N T T 労組退職者の会・大阪支部協議会
 発行責任者 鷺谷 憲
 編集責任者 森川伊津美

553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティープラザ大阪内
Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

ജി

1. 去る二〇一一年三月十一日の「東日本大震災」で被災された方々に改めてお見舞い申し上げます。被災された方々に心からお悔やみ申し上げます。
- この大災害に対する「T」労組連職員の会中央協議会の方針に基づき救援カープ活動を行つていこう、大阪支部協議会としてその活動に取り組まうと。

その結果九十三名のなか
に三十一人、五〇〇田
のカンパが集まりました。
この中に大口のカンパをし
て頂いた会費もおありまし
た。有難うございました。
この義援金は中丘協く集約
され被災地のネット労組連
携者の会費、家族と組
合費、社員とその家族の
死亡、行方不明者の「生
慰金・お慰舞金」として届
けたいと思います。また、
家屋の倒壊(居住不可)避難

生活費等く
ば、別添中
風気に決ま
し。す。

2. 昨午
持ちの民生
勝り取りま
の期待には
な。

民生黨政
生義明を愛
代表選に對
九月三日
四つ。

の配分については、本部の配分委
員によるもの
八月私たちの支
店が政権交代を
したが、私たち
はきまけていず
権は営業部の薛
の、八月十九日
田氏を選出し、
田建立内閣が発

果たしてもらいたい。

また、この四月に施行された統一地方選挙において、民主党は大敗するといふ大逆無道い選挙戦の中で、わがN・T・F党组の組織内議員である大阪府議会議員(住之江区)半田みのる、大阪市議会議員(港区)「ぞく正義」、堺市議会議員(南区)中井くによし、の三君は必死に奮闘した。これは退職者の会合・家族並に現役組

①大阪組
度活
て取
の皆
況を
部協
要望
動の
支部
ため
査を
最

文部協の二〇一〇年活動で重要課題として取り組みました。会員さんの日常生活状況と把握すると共に支援に对应する「意見・要望」をお聞きし、活幅を広げ、意義ある協活動を構築する「アンケート」調査を実施しました。

18

大阪支部協議会
定期總會議案骨子

別記の通り二十労働退職者の会大阪支部
総会を一月二十八日(金)に開催いたします。
この一年はなんとしてもあの東日本大震災
ない、そして忘れてはならないできごととし
政権は菅内閣から野田内閣へと移行しました
政治を求めていかねばなりません。
本部協としては、昨年度はみんなで助け合
アンケートを実施しましたが、そのデータ等
るとともに、会費拡大、会報手配りの拡大な
り組む所存です。以下、総会議案骨子につ
総会が代議員制のため会員の声を直接反映し
が、ブロック委員等に機会を捉えて声を届
して総会に反映してもらいたいと思っております。

協議会の第一回定期
震災がなされるもので
した。そんな中に民生堂
だが、国民生活が第一の
巨なる空の構築をめし
をとり活動の放棄を固
ぼしを重点課題として取
り記載しつたのだ。
いついつになり事せん
間かせ願ひ、代議書を清

野田総理は「華克一致」を目指し、「党内融和」を図った内閣といえます。菅内閣のような党内がたたかたのではないように思っています。「東日本大震災の復興と福島第一原発事故の収束」「復興財源」「田高不況」「外交問題」「社会保障」等々、課題が山積んでいます。解決に向け、野田総理の手腕に期待すると共に政権交代を果たした菅義生氏にこの復興重責を

貧乏・ご家族の皆様のご支
 援にご協力のおかげであり
 お礼を申し上げます。
**【一年間の活動を
 ふりかえって】**

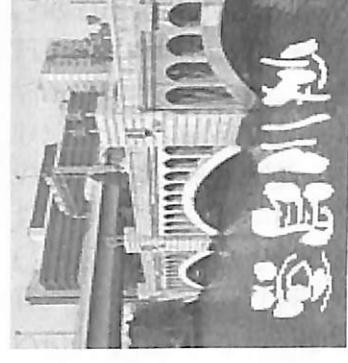
张

NTT労組退職者の会大阪支部協議会
則第7条に基づき、第14回定期総会を下記の
とおり開催します。

- 1.開催日時 2011年10月28日(金)13時
 - 2.場所 大阪リバーサイドホテル
 - 3.構成 ①各プロック代議員
(組織会員50名に1名)
 - ②大阪支部協議会役員
 - 4.議題 ①各種あいさつ
②1年間の活動を振り返って
③2010年度会計決算報告
④2010年度会計監査報告
⑤2011年度活動方針(案)
⑥2011年度予算(案)
⑦各種表彰
⑧役員選出
⑨その他議案

NTT労組退職者の会 大阪支部協議会 2011年9月27日

(11面<続>)



◆九月に入っても暑い日が続いています。体調は如何ですか。一日／＼三日にかけ、ノロノロ大型台風により、近畿地方のみならず全国的に大雨を降らせ、河川の増水、がけ崩れなど大変な被害をもたらしましたが、皆さん方のお家は如何でしたか、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

◆九月・十月は退職者の会
にとつては忙しい時期と
なりました。中央協の総
会、高齢者全国集会、各支
部協議会の総会、そして
大阪支部協の各種行事の
実施、合わせて連合近畿
地方ブロック高退会主催
の「二〇一一年ハイキン
グ」が連合大阪高退会の担
当で開催されますが、その
お世話を各労組の高退会
が持つこととなり多忙な
日々を送ることとなりま
す。

◆電通共済協の更新日も
一二月に統一され、七月、
八月中に手続き完了の会
員は、一月中旬の払込と契
約証書の送付（次年度の手
帳も）合わせて年内にお届
けすこととなります。

◆「家に引きこもり」の会員
を対象に第二次アンケート
調査を実施しました。環
境集約中ですが、かなりの
会員は病気とか足が悪く
て外には出られない等の
回答を頂いております。

(二面の続き)
4. 退職者共済の取り組み
(1)退職者共済の「預託金制度」については、昨年一二月三十一日をもって廃止されました。預託金返済を実施するにあたり、口座未登録の方への電話で督促など各ブロック常駐者の方々に大変な苦勞をしていただき順調に推移いたしました。

(2)日常業務についても「契約始期の統一」等、さらに理解を深めるように努力していきます。

5. 組織運営の活性化の取り組み
組織の活性化を図るための取り組みを行いました。

(1)定例幹事会は、月一回開催するとともに、議事録を作成し、運営に差を生じないよう努めました。

(2)週五日の常駐体制は、各ブロックと事務局で曜日指定担当してきました。

(3)事務局会議は、幹事会開催前に提案する議題等の検討のため必要に開催してきました。

(4)三役会議は必要に応じ開催してきました。

(5)統一地方選挙の取り組み
とあわせて、退職者共済の基本契約の周知を図るとしてブロック委員会全体会議を開催しました。

(6)退職者共済については、抜本的改正について意識統一し、会員からの問い合わせに適切に対応

できるように常駐者会議を開催しました。

(7)各種担当会議は、行事等円滑に運営出来るよう開催してきました。

6. 平和・ボランティアの取り組み
(1)今年度も平和四行動のうち北方領土返還行動を除き、沖繩・広島・長崎の平和行動に積極的に取り組んできました。

(2)沖繩行動について
(八月三日・五日)
退職者の会大阪支部として、中央協のオプとして八名大阪グループ連絡会から一名(事務局)の計九名が参加しました。

(3)広島行動について
(八月五日・六日)
例年通り大阪支部協独自で広島県支部協の協力を得て二名が参加しました。

(4)長崎行動について
(八月八日・九日)
退職者の会大阪支部協としても例年通り中央協のオプとして五名が参加しました。中央協から鷗谷会長が中央協監査として参加、グループ連絡協議会から一名(事務局)参加しました。

(5)大阪支部協独自の運動として、継続して行っている折鶴運動は、今年度も全会員に呼びかけ一人五枚の折り紙を会報に同封し協力をお願いしました。

その結果約二万三千羽の折鶴が送られてきました。沖繩・広島・長崎へ献納しました。

(6)昨年引き続き「会員の戦争体験記」を募集

し、ホームページに掲載すると共にCDの作成などに取り組んでおります。

(7)ボランティア活動
(1)全通近畿社会福祉事業団「愛の家」「あいハート須磨」「工房みさき」で行われる各種ボランティア及び行事に積極的に参加しています。

(2)例年取り組んでいます「愛のカーペ」は今年度も現在六万五千五百円が集まり、社会福祉事業団に寄贈しました。

(3)ボランティア組織「みなみかわ」に積極的に取り組んできました。

7. コミュニケーション充実の取り組み
(1)会報の発行とホームページの取り組み
全会員の大切なコミュニケーションの場と位置づけ、会報「大河泉OB」は今年六回をベースに発行し、今年度は中央協から最優秀賞を受賞しました。またホームページの取り組みについては、充実を図るためホームページ担当者の学習会を開催しました。

(2)会報の手配り
は、なわブロックも実施し拡大を図りました。

8. 文化活動の取り組み
(1)「いきいき講座」について
「頭しっかり」「足腰しっかり」健康な暮らしを目的に、年六回講座を聞いてきました。講座内容として、知識の修得及び健康講座等を工夫し、意義あるいきいき講座にしています。

(2)「カルチャー教室」につ

いて
①第一回カルチャー教室は、新歌舞伎座三月公演「テンペスト」観賞会を実施しました。

②第二回は、京セラドームのプロ野球ナイター観戦を行いました。

③第三回は、国の重要文化財「絹業会館」の見学会を実施しました。

④今年度は、新企画もあり新しい会員の参加を頂きたいに盛り上がりました。

⑤支部協一泊バス旅行「赤沢森林鉄道と木曾御岳」を八月三〇日・三十一日

で実施し、参加者八七名で好評でした。

(4)「健康ウォークラリー」月間の取り組み
例年の健康ウォークラリー記録については、一七六名の応募がありました。また、従来のスタンダートをやめ、健康ウォークラリーを五月十七日(火)中島公園で実施しました。

(5)「JASSクラブ」の取り組み
JASSクラブの各種行事には、会報での周知とJASSネットによる呼びかけで参加者が増えてきました。

9. ブロック活動について
大阪支部協活動の推進と発展に支援を頂いていきます。同時に各ブロックの活動についてそれぞれの特性を生かしながら活発に活動を行っていますが、各行事の計画実施については支部協行事や他ブロック行事と日程が重ならないように調整していますが、時季的な関係もあり苦勞している

ところです。行事参加者が固定化の傾向もあり、行事のあり方と参加者の増に向けて検討が必要です。

10. 共働活動について
(1)日本高齢退職者団体連合に結束し、連合大阪高退会及び東大阪地区協に副会長、幹事を派遣し制度要求等の実現を目指し、各種活動に積極的に参加しました。

(2)近畿各支部協が参画する近畿ブロック連絡会へ、その都度、意見提起、提案等を行い各支部協とのコミュニケーションを図って来ましたが、次年度から全国ブロック会議の開催を見直すこととなり近畿ブロック連絡会の年二回開催のうち一回を全国ブロック会議として位置付け包括することとなります。

(3)大阪グループ連絡協議会の一員として、積極的に取り組んできました。

4. イベントの取り組み
(1)支部協の一泊旅行、グランドゴルフの支部協大会、近畿大会を実施します。

(2)各ブロックの行事については、新規参加者の拡大をめざして内容の充実に努めます。

5. 文化活動の取り組み
(1)いきいき講座は、年間六回程度で講座内容の充実にむけて更なる工夫を行い、カルチャー教室は有意義な内容となるよう創意工夫して実施します。

(2)健康ウォークラリーについては、今年度も実施します。

(3)JASSクラブの活動を周知参加します。

6. 福祉活動の取り組み
(1)愛のカーペ運動は、継続します。

(2)愛の家、あいハート須磨へのボランティア活動は継続します。

(3)ボランティア組織「みなみかわ」の自立活動を支援します。

(4)福祉関係の学習会等を適宜計画します。

(5)福祉に関する物質の収集活動は、引き続き愛の家へ寄贈する事とします。

7. 平和運動の取り組み
(1)情報労連の平和四行動には積極的に協力します。

(2)沖繩・広島・長崎等の平

和行動には今年も参加します。

(3)折鶴運動は、全会員に呼びかけ取り組みの拡大を図ります。

(4)平和学習会を適宜計画します。

8. 政治活動の取り組み
(1)二〇一三年に第三回の参議院選挙が実施されます。NTT労組は組織内候補として比例区で「吉田さおり」を推薦することを全国大会で決定されました。

退職者の会としても現、退一致の立場で協力して行くこととします。

(2)一月挙行されます、大阪府知事・大阪市長のダブル選挙には連合大阪高退会・NTT労組等が推薦・支持する候補者の必勝を期し、クル連の一員として、現・退一致で取り組むこととします。

(3)昨年度凍結した政治団体「アピール21」の取り組みを再開し、更なる拡大を図ります。

9. 共働活動について
(1)日本高齢退職者団体連合に結束し、連合大阪高退会・東大阪地区協の活動に支援協力します。

(2)近畿ブロック連絡会へ、年一回開催し近畿のコミュニケーションを図ることとします。

10. ブロック活動の取り組み
(1)ブロック委員会を中心とし、自主性と特徴を生かした組織運営を図ります。

(2)地域分会の交流を行な

います。

連合「救援ボランティア」(第二二次隊)で、六月二十七日(月)・七月三日(日)の期間で、高城原台市の「仙台BC」を拠点として、主な活動として、津波で甚大な被害を受けた岡田町の側溝の泥だしをしました。泥だしといっても、最初、一〇kgぐらいある重たい石で作られた側溝の蓋を開け、そして、水分を含んだ、泥やペドロを掬い上げ、土嚢に詰め込み、一輪車で運んで、最後にまた重たい蓋を閉める。というような工程を炎天下で五日間行ないました。梅雨なのに、日中は雨が降らず、記録的な量まで、さすがに若い私でも辛いと思うこともありました。しかも慣れない作業で、日々筋肉痛は酷くなり、気合で乗り越えてきましたが、やはり最後は、「東北のため」「被災者のため」という強い気持ちで、私を奮い立たせていたと思います。まだまだボランティアが必要な場所がたくさんありますが、復興に向けて着実に歩みだしていると感じました。

『東北は必ず甦る』

NTT労組 大阪総支部 榎田 征寿

大阪支部協HP <http://business3.plala.or.jp/nttai/> Eメール ntt.taisyoku@gmail.com

反戦・反原発は正かった

加戸 幸男(河内)

私は、全電通時代、反戦・反核・反基地・反原発の運動をしてきたが、それが今回の東日本大震災での福島第一原発事故等で、原発の安全神話は崩れ去り、運動は正かった事が立証されたと思う。電力

総連で働く仲間の労働者のことは少しおいて、戦争で広島・長崎に原爆が投下され、今でも二〇万人以上の人々が被爆して苦しんでいる。今回の事故ではいろんな食べ物にまで被爆している。原発事故の修理のため働いている人達も被爆しながら頑張っている姿に頭が下がります。反戦・脱原発は正しい。戦争は絶対にいけない。

電灯の暗幕をとりはずし..

真崎 登(なにわ)

昭和二〇年は中学二年生。学徒動員で大阪砲兵工廠で働いていた。終戦の日の夜は、空襲もなく電灯の暗幕をとりはずし電球の眩しさを久しぶりに感じた。ここ広島でピースフォーラムに参加、平和記念資料館を見学、半鐘三

キロメートル四方は完全消失、地獄化した被爆者の写真展に胸が痛む思いがした。戦争反対！原爆はごめんだ。こんな悲惨な思いは誰にもさせはならない。平和公園内では、中学生・高校生が核兵器廃絶の署名活動。私達は平和への思いをしっかりと学び、次世代に伝えていかねばならない。

被爆者の思いを

矢野 清子(なにわ)

原爆投下で多くの人々の命を奪われた被爆地広島は、六六回目の祈りの日を迎えました。被爆者からの直接体験談、平穏な日常生活が一時に奪われた様子、生きて

くことがこれほど大変な事が、言葉では語れない思い等、偏見を恐れて被爆した事を隠し続けたこと、ヒバクシャにしか、わからない痛み、見えない恐怖を生々しく語られ、目頭を熱くした。被爆者の体験や記憶を次世代に語り継ぐように、しっかりと伝えていかねばならない。

戦争はもうイヤ、若人に継ぐ

外間 和子(なにわ)

終戦当時五歳だった私は、戦中のことは記憶に乏しいが、敗戦を機に食糧難・物資不足が始まり、母は煮物を米や芋に替え、食べられる物は何でも食べた。野草・蜂の子他、次の年に小学校入学、教科書・文具・靴・靴無し、な

で戦争の負けの記憶を心の奥にしまい込んで、あえて語ってこなかったが、今回参加した「広島ピースフォーラム」で、N氏が自らの被爆体験を熱く語られたのを聞いて心ざわめいた。私も戦争体験者の最後の世代として、機会ある毎に若人や子供達に語り継いでいかなければと心を新たにしている。戦争反対、すべての核廃絶を、風化させないために、

平和の願い

山田 忠夫(泉州)

広島ピースフォーラムに参加して、平和の願い、戦いは、人と人の権力の争いで生まれたものであり、勝つための知恵と力の争いであり、大量殺人兵器の原子爆弾とか新兵器が生まれています。あ

世界恒久平和

宮田 信子(北摂)

原爆犠牲者慰霊碑N.T.T.ビル前文ひろしまの遺構は世界の遺産であれ、ひろしまの嘆きは世界の嘆きであれ、天地の

る一部の人間により引き起こされる戦争が無ければ、何の罪もない赤ん坊や一般民間人などの犠牲者が、出る事はないでしょう。八月六日平和行動に参加した全員は、平和への思いを新たにしたいと願っています。最後に、毎年この日から、退職者の会広島県支部協会の皆様には、お世話していただき大変感謝しております。

くけたる日のくろしみを告ぐることなく、わが友はここに眠る。原爆十周年にあたり、日本電信電話職員の心からなる拠金によってこれを建つ。

慰霊碑に合掌し心をこめて、どうぞ安らかに眠れ、核なき世界恒久平和をお誓いした。

8.8〜8.9 長崎

原爆投下時間
11時22分

広島からリレーを受けて

松山 誼教(支部協)

広島からリレーを受けたフォーラム第三回「長崎平和フォーラム」は「ガサヤ」発・平和行・地球号」と題した全員で折鶴を折り、万灯に平和へのメッセージを書く。また、組員、家族、支援スタッフによる構成詩「風化に抗して」の披露など工夫が凝

生きていく事が戦争 反対への意思表示

藤直 数隆(北摂)

今年もまた、沖縄ピース・ステージを始めとする平和四行動の季節がやって来た。現役時代は何度と無く沖縄、広島

の平和行動へは参加して来たが、今回の長崎の地は初めてであり、未知への光景に胸をドキドキさせながら長崎駅に降り立った。タクシーでフォーラム会場へ向かう途中、クネクネ坂を登りながら車窓から見る長崎の街は、まるで箱庭のように美しく輝いていた。やがて会場に着き、藤谷会長の案内でフォーラムホールへ入り、そこで支部および大阪ブロックの千羽鶴が飾られ、参加者に平和への思

脱原発

橋本 多美子(なにわ)

広島ピースフォーラムに参加させていただきました。戦後六十年過ぎたなお原爆によって苦しんでおられる人々がいる今日、アメリカから被爆した日本は被害国たつたのに、地震による津波で福島原発が破壊されました。平和利用の名のもとに電力を原発に頼った日本は、加害国となっていました。戦後復興と経済を優先し過ぎ、安全を忘れてしまった私達。少し不便でも心豊かに暮らせませう。私は脱原発を主張しています。

れて有り、感動した。午後の部の構成詩「風化に抗して」は原爆投下時の状況を題材にした舞台劇で、戦争を知らない二世・三世の人たちで演じられ、その朗読とパフォーマンスに胸が締め付けられる思いで涙が溢れ出て来るのを止めようも無かった。フォーラム終了後、立山防空壕、城山小学校と見学し、特に城山国民学校は被爆建造物（コンク

感動する寸劇「風化に抗して」

源 勝子(泉州)

午後からの参加で、被爆体



第22回長崎平和フォーラム

リート型」として被爆当時のまま保存されており、原爆の凄まじさと戦争の爪痕が生々しく残っていて飾られた写真から阿鼻叫喚のうめき声が聞こえそうに鳥肌立つ思いをした。毎回、平和行動に参加した当座は戦争の悲惨さを平和の願いを込めて後輩諸氏、未来を背負う子供達に伝えようと思念に燃えているが、時間の経過と共にその気持ちも薄れていく自分自身を自省的に見つめていた。今回は終戦直前生まれの一人として、戦争の記憶は無いが、戦争の悲惨さと平和への願いを生き抜いて語り継いで行きたいと思っている。

験談が聞かなくて残念でした。構成詩の「風化に抗して」の劇中に胸が痛み涙する場面があり、沖縄、広島とはまた違うものを感じました。長崎県防衛本部跡の「立山防空壕」、東洋丸など海底線作業中に戦争で亡くなった「海魂之碑」に新たな気持ちで献花をしました。長崎原爆資料館では、原爆投下直後を再現した数々の被爆物に驚愕、被爆紙芝居も見る事ができました。平和を祈りつつ短い二日間でしたが、是非皆さんも参加しましょう。

まん吾少年の被爆体験の再現

福田 裕子(河内)

長崎に六十年前原子爆弾が投下され、七万四千余人の命が奪われました。当時を語り継ぐ人達も、だんだん少なくなっています。だが、その時の悲惨な様子を「風化に抗して」という劇を通して、戦争を知らない人達が生き生きと演じてくれました。主役は当時一四歳だった「まん吾少年（五九歳で死亡）」の被爆体験により構成されており、全員で熱唱した平和の歌

大阪に原爆が落とされたおれば

村上 早苗(なにわ)

戦後六十年が経って初めての長崎平和フォーラムに参加させていただきました。この小さな国に二つの核兵器を落とされた事に深く悲しみと怒りで胸一杯になりました。一つ間違っておれば大阪に落とされていたかもしれなかつたのです。それを考えると複雑な気持ちです。平和フォーラムは九時三〇分からでした。私は二時に現地入りしました。被爆体験の方のお名前に池田早苗と書いてあり、同名の方がいらっしゃるのだと親しみをもちましたが、この方は男性だと教えて頂き、もしかして私も男！驚きました。その方のお話を聞けなかったのは残念でした。終了後バス

感動を受けた構成詩の歌

藤谷 憲(支部協)

被爆後六六回目の夏を迎えました。今年の平和行動は東日本大震災で福島第一原発の事故を受け放射能の恐ろしさと混乱を招いていることから「核廃絶」の意識が例年以上に高まった平和行動となりました。安全神話が否定され脱原発への議論が活発に行われることとなるでしょう。

私は四年振りに長崎の平和行動に参加しました。今回は退職者を代表して中央協の羽山会長と共にN.T.T.の慰霊碑に献花致しました。

ともに、その心は次世代に語り継がれていく事でしよう。被爆者慰霊と原爆・原発、あらゆる核兵器廃絶を願って参加させていただき、私も平和のありがたさ、戦争の悲惨さを次世代に語り継いでいく事の大切さを実感しました。

広島・長崎の犠牲者の分まで

武田 泰子(河内)

原爆により、何もわからぬ児童たちがまた学校へ行っていた若し学生さん達が、勉強のかわりに工場へからださ

たのです。それを考えると複雑な気持ちです。平和フォーラムは九時三〇分からでした。私は二時に現地入りしました。被爆体験の方のお名前に池田早苗と書いてあり、同名の方がいらっしゃるのだと親しみをもちましたが、この方は男性だと教えて頂き、もしかして私も男！驚きました。その方のお話を聞けなかったのは残念でした。終了後バス

長崎の平和行動の特徴の一つは、毎年県下の高校生と恒久平和を願う被爆者の願いの署名活動を行い、一高校生平和大使を二名で結成し署名を携え国連を訪問しております。今年は東日本大震災被災地からも代表が選ばれて一回目の派遣となりました。今までに提出した署名は六〇万人にのぼるそうです。

二つ目は情報労連が演出する構成詩が平和長崎大会で発表されていることです。情報労連が風化に抗してと題して構成詩を演出してきて今年で二回を数えます。親子子供たちが共演し原爆の恐

いた人たちが、爆風に吹き飛ばされ、原爆の熱線に焼かれて即死したり、放射能によって大切な命が奪われてしまった。このような悲惨なことは決して忘れさるべきではない。今は平和で、欲しいものは何でも手に入る。これも一重に広島、長崎の人達の犠牲の上にならっているのではないかな。少しオーバーかも知れませんがそのような気がします。忘れてはいけない戦争、それにより原爆が使われる、もっとも人の命を大切にしたい。広島や長崎の人達の分まで平和であってほしいと感じました。

で、立山防空壕、城山小学校へ遺構めぐりをし学習をしました。二日目は原爆資料館見学と原爆死没者慰霊式に参列し献花をし終了です。いかなる理由があろうとも、核兵器の使用はあってはならないのです。六十年で広島・長崎はここまで頑張ってきました。これからは皆が楽しい人生がずっと続きます事を願っております。

ろしと、戦争の愚かさ、と平和への願い、を詩の朗読と挿入歌を交えて演じ共感と感動を多くの人に与えていますことに敬意を表します。構成詩の最後は参加者も一緒に手話を交えて歌う歌を私も一緒に唄いまして大変感動しましたので紹介します。

歌「For The Peace Of World」
「なかにまは わすれない あの日ひきかたをきこくを みずがほしい たすけてと さけびながら 死んで行ったひとびとを あなたの あいをくたさ い あなたのゆうきくたさい Please Work ぐらわのために Please Work For the Peace Of Work」

イベントの申込受付は9月29日(木)より 電話で大阪支部協へ 06-6451-8100

秋の芋掘り&バーベキュー

11月18日(金) AM10:00

北摂ブロック恒例とさせて頂きました「秋の芋掘りバーベキュー」の会は今年で最後です。農家さん(お芋畑の方)が今年で耕作できなくなりました。今年で最終版のイベントに是非ともご参加頂き楽しい芋掘りと美味しいバーベキューで、秋の一日を楽しんで下さい。

集合場所 ©JR高槻駅改札出たところ ©阪急高槻駅
会費 3,000円 募集人員 50名
締切 10月末日

11月18日AM6:55分NHKの天気予報降水確率40%以上の場合は11月19日(土)に順延します。(芋畑の畝2畝買取のため)

お問い合わせ番号 090-8822-8656(濱)
090-1591-8399(松田)

この企画については北摂ブロックがお世話を致します

丹後ブリしやぶ&カニグルメ日帰りバスツアー

12月9日(金) 雨天決行

行先 丹後宮津 集合場所 JR大阪城公園駅改札
集合時間 9時(集合出発) 時間厳守

募集人員 50名(先着順)

参加費用 7,000円(会員外8,000円) 事前徴収または当日徴収

募集締切 11月16日(水)16時

キャンセル 12月6日(火)午前中、それ以降は代金をいただきます。

連絡先 金高 090-2359-5656

コース行程表

大阪城公園前⇒中国池田IC⇒舞鶴大江IC⇒★酒蔵見学&試飲ハイレク酒造⇒★冬の味覚「丹後ブリしやぶ&カニ料理」宮津・ホテル丹後⇒★お買い物もお楽しみ下さい⇒天橋立・知恩寺・廻旋橋など散策⇒★ウイン工場見学・試飲・天橋立ワイナリー⇒★海産物のお買い物・天橋立やまいち、多少行程・時間が、変更になる場合があります。
お問い合わせは 大橋090-2594-5443
湧田090-3273-5093

この企画についてはなにわブロックがお世話を致します

生駒山上から摂河泉展望ハイキング

11月5日(土) 10時集合・出発

集合場所 近鉄・生駒駅前

参加費 無料 交通費は自弁

持参品 弁当・飲料水・保険証等

募集締切 10月20日(木)

雨天中止 前日午後7時の気象情報で大阪地方の降水確率が30%以上の場合は中止します

コース 生駒駅前⇒宝山寺(ケープルカー)⇒生駒山上⇒ぬかた園地⇒摂河泉展望⇒枚岡神社⇒枚岡駅

当日の連絡・問い合わせは 090-9097-6580 厨子まで
この企画については河内ブロックがお世話を致します

赤沢森林鉄道と木曽御岳ツアーに参加して

八代醒 芳子(河内)

残暑厳しい8月30日早朝、定刻8時に信州に向け出発した。高速を乗り継ぎ景勝「寝覚めの床」で昼食タイム、しかし、31度を超える暑さにはまいてしまう。

昼食後、ツアーメインの一つ、赤沢森林鉄道に乗車する赤沢自然休養林をめざした。日本三大美林の一つ、木曽ヒノキの森林地帯、森林浴発生の地、森林セラピーの基地「赤沢自然休養林」には散策コースもある。私たちはトロツコ列車に乗車、乗車券はヒノキの香りが心地よい「木の切符」記念に持ち帰る。

森林鉄道は樹齢300年の自然林の中をときおり汽笛を鳴らしながら、ゆったりと走り、涼風をうけながら清流のせせらぎ、木曽ヒノキの爽やかな芳香を満喫しながら、心癒される往復約30分の乗車を楽しんだ。二日目は木曽の御岳山7台目(約2700メートル)へロープウェイで登ったが、台風の前兆で頂上は雲で見えなかったが、下界はタイミングよく見渡すことができた。まずまずの天候に恵まれ、車中では久しぶりに会った友と話に花が咲き、楽しく参加させてもらった事に感謝する。



JASSだより

1 森昌子コンサート

1972年 {せんせい} でデビュー以来数々のヒットソングを送り出し、今年デビュー40周年の記念コンサートを開催します。

日時 10月27日(木) 13時30分集合 14時開演
場所 神戸国際ホール入口前 JR三宮駅南へ5分
参加費 S席指定6,500円→5,500円の特別料金

2 天童よしみ コンサート

圧倒的な歌唱力と愛嬌のあるキャラクターで人気のあるステージです

日時 11月10日(木) 13時30分集合 14時開演
場所 神戸国際ホール入口前

参加費 S席指定7,000円→6,000円の特別料金

3 BIG3スペシャルコンサート

BIG3の3人(舟木一夫・西郷輝彦・三田明)が最初のスペシャルコンサートを開きます

日時 11月17日(木) 18時集合

場所 梅田芸術劇場メインホール入口前 (旧梅田コマ劇場)

参加費 S席指定9,000円→8,000円の特別料金

4 JASS花の寺国宝と紅葉の湖南三山

湖南三山(常楽寺・長壽寺・善水寺)は国宝です紅葉が有名です

日時 11月24日(木) 8時30分集合バスで行きます

場所 JR「新大阪駅1階団体待合所」

参加費 5,700円 食事拝観料含む
定員になり次第締め切り残僅か

5 天満天神繁昌亭

10月6日(木) 11月7日(月) 12月7日(水)

6 月例島之内寄席

10月30日(日) 11月19日(土) 12月24日(土)

大阪グル連だより

今年の平和フィールドワークは友が島

グループ連絡協議会 事務局長 小迫 修

八月二〇日大阪グル連レクリエーションフレンズシッパークゴルフ大会は猛暑日より少しましな天候のなか六五名により開催しました。いつもと違うクラブとゴルフ場に戸惑いながらも日頃かちを積んだ退職者の会の皆さんが成績の上位を占める結果となりました。ほとんどの人がパークゴルフを初めて経験し、手軽に誰でも出来るスポーツであることから、次回も開催してほしいとの声も聞かれました。

さて、大阪グル連の平和の取り組みとして昨年は鶴橋や高槻のタチノなどのフィール

ドワークを実施してきましたが、今年は和歌山県の友が島のフィールドワークを二月二日土曜日に実施します。友が島へは年間二万人の人がキャンプなどに訪れる島で島内には砲台跡が点在し、大阪湾を守る要塞として明治期から存在しています。現在は崩れかけた兵舎跡や草木に埋もれつつある戦跡が当時の名残を残しています。島といっても野山を登って下ったりと結構ハードな島で、日頃の運動不足の解消も兼ね、野山の散策と平和について考える時間を作りませんか。皆さんの参加をお待ちしております。

健康ウォークラリー参加状況

2010年度(2011年5月実施)の健康ウォークラリー月間の178名会員の参加がありました。特筆すべき事項として、卒寿超えの会員さんの期間を通じたの頑張りで、これからも、元気で...と！叫びたい。

*尚、参加費については既に郵送済ですが、未だの会員は、事務局まで申し出て下さい。

年齢別参加状況

年代	参加者数	男性	女性	備考
50歳	1	1		
60歳	57	38	19	
70歳	97	67	30	
80歳	22	20	2	
90歳	1			*がんばれ!
計	178	126	51	

第8回田基大会参加者募集

11月6日(日)

場所 NTT淀川(旧十三電話局)ビル

10階

集合時間 9時50分

試合開始 10時00分

参加費 1,000円(昼食代含む)

申込締切 10月27日(木)

その他 参加希望者は電話で氏名・段・級位

等をお申込み下さい。

等をお申込み下さい。



なにわブロック

やっと厚さも峠を越してきました。皆様お元気でお過ごしですか。2010年度「摂河泉OB」もこの9月号発行で終了となり次回発行は新年号となります。この間計画しています。なにわの施策をお知らせします。

- 1、なにわブロック懇親会
下記にご案内していますが、近日中にご案内状を、なにわブロック各会員さんにも送らせて頂きます。
- 2、丹後ブリしゃぶ&カニグルメ日帰りバスツアー
イベント欄にご案内していますので、多数のご参加をお待ちしています。

お知らせ

皆様もご存じと思いますが、国内外3万人が力走する第1回大阪マラソンが、10月30日(日)読売新聞社共催で開催されます。現在17万日程の人達が応募され、最成年齢96歳の方もいるそうです。大会ラナー全員がチャリティーに参加する方式がとられ、これらのエントリ数の人達が、大阪城や御堂筋、通天閣と名所をたどりながら、ゴールのインテックス大阪まで、大阪市内24区の内12区近くを駆け巡ります。この世界的行事となる大会は今後の日本復興に向けての“一ツの力”にしたい願いが込められています。皆様のお時間があれば当日なにわブロックの地域、コースのどこかの沿道で応援されては如何ですか。(事務局長 金高 清江)

わが町北白川

馬場 駿多

わが町北白川は京都市左京区にあり、五山の送り火(8月16日)の通称大文字山(如意ヶ岳)、節分祭(2月3日)で有名な吉田神社のある吉田山を目の前に、遠く比叡山を拝する閑寂な住宅街ですが、近くには東山文化を代表する名所・銀閣寺(慈照寺)などのお寺や哲学者西田幾多郎が思案にふけながら散策して名付けられた哲学の道等のスポットも多く、特にさくらや秋の紅葉の観光客シーズンと五山の送り火の日はその周辺は多くの観光客で賑わっています。又、北白川地区に接する今出川通り、白川通りはマラソンコースになっており全国高校男子駅伝や、都道府県対抗女子駅伝などの白熱した戦いと応援風景が毎年の行事となっています。

私も健康と体力維持のため哲学の道や、吉田山等の近郊を散策したり、時には大文字山に登ります。大文字山の火床からは京都市内が一望できて素晴らしいです。

北摂ブロック

ブロック懇親会のお知らせ

項 目	河内ブロック	なにわブロック	北摂ブロック
開 催 日	11月12日(土)	11月4日(金)	11月2日(水)
受 付 時 間	11:00~	11:00~	11:00~
開 演 時 間	12:00~	12:00~	12:00~
開 催 場 所	道頓堀 「ホテルメトロ」	森ノ宮 「パル法円坂」	豊中駅前 「ホテルアイボリー」
会 費	4,000円	4,000円	4,000円

なお、詳細につきましては各ブロックから会員の皆さんへ往復はがきでご通知いたしますので、出欠のご返信をよろしくお願い致します。

大阪支部協会の動き

8月				
5日	広島平和行動（～6日）	20日	G連 パークG大会	
6日	NTT労組大阪総支部	22日	編集委員会	
	定期大会	26日	第9回幹事会	
8日	長崎平和行動（～9日）	27日	労連大阪地協定期大会	
12日	泊レク担当者会議	30日	泊レク、御岳山方面	
19日	事務局会議		（～31日）	

人の動き

新しい仲間です

氏名	死亡年月日	年齢	氏名	死亡年月日	年齢
中嶋 昌宏	2011年7月8日	79	奥野 勉	2011年7月12日	87
三好 美栄	2011年7月20日	77	黒田 博實	2011年7月20日	86
松元多津子	2011年7月24日	62	藤田 弘幸	2011年8月3日	72
堀見 典明	2011年8月6日	89	勝成 順次	2011年8月12日	80
			伊木 高屋 友一		

ご冥福をお祈りいたします

氏名	死亡年月日	年齢	氏名	死亡年月日	年齢
白井 弘子	2011年7月8日	79	長尾 彰	2011年7月12日	87
砂田 好雄	2011年7月20日	77	眞城 政子	2011年7月20日	86
神谷 幸男	2011年7月24日	62	黒岩登志子	2011年8月3日	72
内田シナエ	2011年8月6日	89	河合 茂	2011年8月12日	80

泉州ブロック

～笑顔でよっちょい～ 愛の家40周年記念行事

10月28日(土) 10:00より 愛の家芝生運動場と室内において愛の家・記念行事・運動会と風船太郎等のイベントがあります。[退職者の会・日本民謡を踊ろう会の皆さん]も「本場・美谷川会」による、河内音頭に乗せて場を盛り上げてくれます。

泉州ブロックは、「綿菓子販売の屋台」を出店、NTT労組堺は例年どおり「タコヤキ」で、地域の出店もあり、オール50円!

□午前10時開会

□運動会4種目

同時開催・アート展

*利用者さんの作品

*退職者の会・地域の皆さんの作品

*カフェコーナーもあり、コーヒーを飲みながら鑑賞できます。

□14時から

*和太鼓演奏(地域)

*フラダンス(地域)

*河内音頭と江州音頭(退職者の会日本民謡踊ろう会)

*軽音楽(岬高校・軽音部)

*風船太郎出演(上図)

雨天決行です。お近く退職者の会会員さん・ご家族さん、是非お立ち寄り下さい。

◆ブロック委員さんを募集しております。

上記、愛の家などの催しもの等の手伝いや、平和祈り鶴のまとめ、お元氣コールに使う「押し花」の作成、グラウンドゴルフで共に遊ぶこと等、できる範囲で結構です。下記までの、ご連絡をお待ちしております。

090-1445-4388 廣道 襄

泉州ブロックホームページ

<http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

『くらわんか舟』

西村 朗

「飯くらわんか、酒くらわんか、銭がないからよくらわんか」と冒頭から大層柄の悪い悪態で、読者の皆さんのお耳を、イヤお眼を汚しまして申し訳ございません。これは江戸時代の初期、世相の安定とともに淀川で結ばれた「三十石船」に横付けした「くらわんか舟」が漕ぎ寄せて横づけ、乗り込んだ船頭が「起きよ起きよ、寝ぼけの奴ら」「餅くらわんか、酒くらえ」などと怒鳴って、うとうと眠りについた乗客をたたき起こして、喧嘩ごしで酒食を売りつけたそです。口汚いのは、彼らが河内者であったため?一説には大阪夏の陣で徳川家康が真田幸村に追いつめられたのを助けた恩賞に、武士に対して地言葉で商いをしてもよいというお墨付きを貰ったという説もありますが、この地方では古くから悪態を追い払うに悪態を吐くという習わしがあり、旅の安全や無病息災を願うという意味で使われたので、旅人には大変喜ばれたということです。それにしても常日頃威張っている武士に対して、河内弁でまくし立てるとは痛快ではありませんか。



代の初期、世相の安定とともに淀川で結ばれた「三十石船」に横付けした「くらわんか舟」が漕ぎ寄せて横づけ、乗り込んだ船頭が「起きよ起きよ、寝ぼけの奴ら」「餅くらわんか、酒くらえ」などと怒鳴って、うとうと眠りについた乗客をたたき起こして、喧嘩ごしで酒食を売りつけたそです。口汚いのは、彼らが河内者であったため?一説には大阪夏の陣で徳川家康が真田幸村に追いつめられたのを助けた恩賞に、武士に対して地言葉で商いをしてもよいというお墨付きを貰ったという説もありますが、この地方では古くから悪態を追い払うに悪態を吐くという習わしがあり、旅の安全や無病息災を願うという意味で使われたので、旅人には大変喜ばれたということです。それにしても常日頃威張っている武士に対して、河内弁でまくし立てるとは痛快ではありませんか。

本欄に『わが街』シリーズを掲載し始めて既に12作目となりまして、そろそろこれで筆を折り、次号から新たな企画へとバトンタッチしたいと考えています。「会者定離」

大阪支部協会の動き

8月				
5日	広島平和行動（～6日）	20日	G連 パークG大会	
6日	NTT労組大阪総支部	22日	編集委員会	
	定期大会	26日	第9回幹事会	
8日	長崎平和行動（～9日）	27日	労連大阪地協定期大会	
12日	泊レク担当者会議	30日	泊レク、御岳山方面	
19日	事務局会議		（～31日）	

ツイッターコーナー

読者の皆様からの投稿をお待ちしています。原稿はハガキ、メール、FAXなどで大阪支部協会へお願いします。



様変わり

八月ある日の午後、JR電車の何両目かに乗った。乗り合わせた乗客は二人、携帯電話が二台、スマートフォンが一台、手鏡と化粧直しをしている女性が一人、飲食しながら談笑している学生が三人、ボート外を見たり、目を閉じている人は四人(自分も該当、新聞や雑誌、学習書等の印刷物を読んでいる人はいなかった。私たちが若かった頃には、このタイはなかったらしい。車内で飲食

もしなかった。まして化粧をする女性などはいなかった。携帯電話が電車内の様子を捉えてしまつた。河内の乗客、あるお寺の前を通ると楊梅に「生きてるあいだじゅうが育ちざかり」と墨書してありました。さういふ先輩の合言葉は八〇歳を目前にしているのに書道や水墨画、詩歌などの教室に通っています。またお寺は七〇歳を過ぎたらパソコンをマスターしました。随分前の話ですが百歳を超えた「きんさん・ぎんさん」の双子のお婆ちゃんが生きて活躍していました。そして子に出演のギャーは何に使用するかと聞かれたときに老後のために貯金しますとすました顔で答えていました。二人には百歳は老後ではなかったようです。昨年、古希を迎えた私などはまだ育ちざかり、この夏は図書館へ通いせつと読書に励みました。もつと育ちたい老いたる青年、